



## 平成26年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年5月9日

上場会社名 株式会社 鈴木 上場取引所 東  
 コード番号 6785 URL http://www.suzukinet.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 教義  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 倉田 一 TEL 026-251-2600  
 四半期報告書提出予定日 平成26年5月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年6月期第3四半期の連結業績（平成25年7月1日～平成26年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第3四半期	14,289	5.9	545	△23.0	696	△5.9	184	△37.3
25年6月期第3四半期	13,494	1.6	708	△8.8	740	△1.3	294	5.0

(注) 包括利益 26年6月期第3四半期 578百万円 (△22.4%) 25年6月期第3四半期 744百万円 (79.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第3四半期	29.76	—
25年6月期第3四半期	47.50	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年6月期第3四半期	17,886	12,069	64.2
25年6月期	17,061	11,754	65.8

(参考) 自己資本 26年6月期第3四半期 11,483百万円 25年6月期 11,221百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	0.00	—	27.00	27.00
26年6月期	—	0.00	—		
26年6月期(予想)				22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成26年6月期の連結業績予想（平成25年7月1日～平成26年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,038	4.6	712	△33.1	834	△28.2	208	△59.4	33.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有  
新規 1社 （社名）PT. SUGINDO INTERNATIONAL、 除外 1社 （社名）－  
（注）詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年6月期3Q	6,195,000株	25年6月期	6,195,000株
② 期末自己株式数	26年6月期3Q	2,184株	25年6月期	2,184株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年6月期3Q	6,192,816株	25年6月期3Q	6,192,816株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策、金融緩和等により円安、株高が進行し、これらを背景に企業収益の改善や個人消費の増加が見られるなど国内景気は緩やかな回復基調となりました。一方、景気の先行きについては、消費税増税後の景気減速懸念等、不透明感を残す状況が続いております。

当社グループにおいては、主力の部品セグメントで、自動車電装部品が引き続き好調に推移しました。一方、高機能携帯端末向けコネクタ部品が調整基調となりました。これに加え、中国広東省中山市にあります連結子会社鈴木東新電子（中山）有限公司において、新工場立ち上げのための初期費用が想定よりも増加し、円安の影響を受け民生向け部品が減少傾向となったことも重なり前年同期に対し大幅な減益となりました。機械器具セグメントでは、医療器具が堅調に推移したことに加え、各種自動機の受注環境にも改善が見られ、前年同期に対し増益となりました。

このような環境のなか、当社グループは、国内外の変化や事業環境の変化に柔軟に対応して自らを変化させていける企業を目指し、コスト競争力強化に向けた半分・半減活動や生産効率向上に向けた取り組みを継続するとともに、経営の安定化に向け、新規事業分野への進出を含めた各施策を推進してまいりました。その中で、鈴木東新電子（中山）有限公司の受注品目の拡大に向けた取り組みを継続しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は142億8千9百万円（前年同期比5.9%増）、営業利益5億4千5百万円（前年同期比23.0%減）、経常利益6億9千6百万円（前年同期比5.9%減）、四半期純利益1億8千4百万円（前年同期比37.3%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①金型

自動車向け、電子機器向け金型を主軸として販売してまいりました。自動車向け金型は設備投資が引き続き意欲的であり好調な推移となりました。一方、電子機器向け金型は新規開発品の引合い数の減少や投資判断も今まで以上に慎重になっていることなどが重なり厳しい受注環境となりました。

その結果、売上高は9億6千万円（前年同期比6.3%増）、セグメント利益は1億2千1百万円（前年同期比25.3%増）となりました。

#### ②部品

電子機器関連は、車載向け電子機器用部品や半導体テスト向け部品の需要が拡大しましたが、高機能携帯端末向けコネクタ用部品は機種切り替えの狭間となり厳しい受注環境となりました。一方、自動車電装部品は北米を中心に市場が好調であり、高需要が継続しています。

その結果、売上高は114億7千4百万円（前年同期比2.8%増）、セグメント利益は7億6千3百万円（前年同期比26.8%減）となりました。

#### ③機械器具

専用機では、自動車関連装置、医療関連装置ともに堅調な推移となり、電子機器製造装置も大口案件がまとまったことで受注増加となりました。また、SMT関連装置及び半導体関連装置は、得意先の動向に変化が出てきたことや年度末の駆け込み需要などもあり受注が増加しました。医療器具は、主力製品の需要が堅調に推移しており高基調が続いています。

その結果、売上高は18億5千万円（前年同期比29.6%増）、セグメント利益は2億7千6百万円（前年同期比56.1%増）となりました。

#### ④その他

賃貸事業、売電事業を行っております。売上高は4百万円（前年同期比13.1%増）、セグメント利益は1千9百万円（前年同期比0.2%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は82億9千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億5千1百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が3億6千万円、原材料及び貯蔵品が1億1千2百万円増加したことによるものであります。固定資産は95億8千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億7千3百万円増加いたしました。これは主に投資有価証券が3億4千3百万円増加し、有形固定資産が9千6百万円減少したことによるものであります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は46億4千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億5千9百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が3億2千4百万円増加したことによるものであります。固定負債は11億7千万円となり、前連結会計年度末に比べ4千9百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が1億1千4百万円減少したことによるものであります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は120億6千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億1千5百万円増加いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が1億7千8百万円増加し、利益剰余金が1千7百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は64.2%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年6月期通期の連結業績予想につきまして、平成25年8月12日に公表いたしました業績予想数値を修正しております。詳細につきましては、平成26年1月29日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」とおりであり、以降修正は行っておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第2四半期連結会計期間より、PT. SUGINDO INTERNATIONALは新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## (4) 追加情報

## (役員退職慰労金制度の廃止)

当社は、役員退職慰労金の支払いに備えて、内規に基づく退職慰労金見積額を計上しておりましたが、平成25年6月期に係る定時株主総会の日をもって役員退職慰労金制度を廃止し、当該総会までの在任期間に対応する役員退職慰労金を打切り支給（支給時期は、各役員等の退任時）することを決議しました。

これに伴い、役員退職慰労引当金は全額取崩し、打切り支給額422百万円を長期未払金として、固定負債に計上しております。

## (法人税率の変更等による影響)

「所得税法等の一部を改正する法律」（平成26年法律第10号）が平成26年3月31日に公布され、平成26年4月1日以後に開始する連結会計年度から復興特別法人税が課せられないことになりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、平成26年7月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異等については従来の37.75%から35.37%に変動いたします。

この法定実効税率の変動により、繰延税金資産の金額（繰延税金負債の金額を控除した金額）が3,026千円減少し、法人税等調整額が3,026千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,008,978	2,369,809
受取手形及び売掛金	3,829,924	3,863,261
商品及び製品	165,726	219,373
仕掛品	442,725	497,414
原材料及び貯蔵品	793,647	906,397
その他	407,015	443,476
流動資産合計	7,648,017	8,299,733
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,517,297	3,478,197
機械装置及び運搬具（純額）	2,921,446	2,941,393
土地	1,217,584	1,217,584
その他（純額）	331,369	253,913
有形固定資産合計	7,987,698	7,891,089
無形固定資産		
投資その他の資産	75,802	64,113
投資有価証券	1,187,718	1,531,133
その他	163,451	101,546
貸倒引当金	△936	△936
投資その他の資産合計	1,350,233	1,631,743
固定資産合計	9,413,734	9,586,947
資産合計	17,061,752	17,886,680

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,933,603	2,132,020
短期借入金	1,035,519	1,359,527
1年内返済予定の長期借入金	342,672	200,432
未払法人税等	211,867	209,974
賞与引当金	70,465	284,545
役員賞与引当金	38,600	25,349
その他	455,172	435,064
流動負債合計	4,087,902	4,646,914
固定負債		
長期借入金	114,764	—
長期未払金	—	422,700
退職給付引当金	691,845	726,413
役員退職慰労引当金	413,140	—
その他	—	21,197
固定負債合計	1,219,749	1,170,310
負債合計	5,307,651	5,817,224
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,435,300	1,435,300
資本剰余金	1,439,733	1,439,733
利益剰余金	7,888,739	7,905,820
自己株式	△1,130	△1,130
株主資本合計	10,762,642	10,779,722
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	452,903	631,238
為替換算調整勘定	6,331	72,254
その他の包括利益累計額合計	459,234	703,493
少数株主持分	532,223	586,239
純資産合計	11,754,100	12,069,455
負債純資産合計	17,061,752	17,886,680

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成25年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成26年3月31日)
売上高	13,494,573	14,289,147
売上原価	11,768,754	12,679,122
売上総利益	1,725,819	1,610,024
販売費及び一般管理費	1,016,969	1,064,172
営業利益	708,849	545,852
営業外収益		
受取利息	323	772
受取配当金	6,570	9,342
受取賃貸料	3,928	4,003
スクラップ売却益	4,087	4,640
為替差益	22,472	132,083
その他	8,323	12,170
営業外収益合計	45,705	163,012
営業外費用		
支払利息	13,686	12,568
その他	691	140
営業外費用合計	14,378	12,708
経常利益	740,176	696,155
特別利益		
固定資産売却益	24,012	7,103
投資有価証券売却益	—	7,656
負ののれん発生益	9,864	—
特別利益合計	33,876	14,759
特別損失		
固定資産売却損	2,736	600
固定資産除却損	2,474	1,782
減損損失	—	68,580
投資有価証券評価損	1,594	—
会員権評価損	—	3,318
特別損失合計	6,805	74,281
税金等調整前四半期純利益	767,248	636,634
法人税、住民税及び事業税	359,403	424,978
法人税等調整額	△76,867	△105,443
法人税等合計	282,536	319,534
少数株主損益調整前四半期純利益	484,711	317,099
少数株主利益	190,569	132,812
四半期純利益	294,141	184,286



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成25年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	484,711	317,099
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	244,785	178,335
為替換算調整勘定	15,041	82,623
その他の包括利益合計	259,826	260,958
四半期包括利益	744,537	578,058
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	548,357	428,545
少数株主に係る四半期包括利益	196,180	149,513

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間（自平成24年7月1日 至平成25年3月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	金型	部品	機械器具	計				
売上高								
外部顧客への売上高	903,179	11,159,240	1,428,373	13,490,793	3,780	13,494,573	—	13,494,573
セグメント間の内部売上高又は振替高	232,623	△177,241	154,208	209,590	50,600	260,190	△260,190	—
計	1,135,802	10,981,999	1,582,581	13,700,383	54,380	13,754,763	△260,190	13,494,573
セグメント利益	96,793	1,043,057	177,312	1,317,162	19,700	1,336,863	△628,014	708,849

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業を行っております。

2. セグメント利益の調整額△628,014千円には、セグメント間取引消去△12,298千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△635,226千円、棚卸資産の調整額17,201千円及びその他の影響額2,309千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間（自平成25年7月1日 至平成26年3月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	金型	部品	機械器具	計				
売上高								
外部顧客への売上高	960,188	11,474,138	1,850,546	14,284,873	4,273	14,289,147	—	14,289,147
セグメント間の内部売上高又は振替高	292,324	△110,705	133,119	314,739	49,100	363,839	△363,839	—
計	1,252,513	11,363,433	1,983,665	14,599,612	53,373	14,652,986	△363,839	14,289,147
セグメント利益	121,298	763,467	276,797	1,161,563	19,740	1,181,304	△635,451	545,852

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業、売電事業を行っております。

2. セグメント利益の調整額△635,451千円には、セグメント間取引消去△19,898千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△613,397千円、棚卸資産の調整額△3,849千円及びその他の影響額1,693千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。